

BIOS マニュアル

BIOS セットアップユーティリティとは

BIOS セットアップユーティリティとは BIOS の設定を確認・変更するためのツールです。

セットアップユーティリティは、本体に内蔵されているマザーボード上のフラッシュメモリに格納されています。

このユーティリティで定義される設定情報は、CMOS RAM と呼ばれる特殊な領域に格納されます。

この設定情報は、マザーボードに搭載されているバッテリーによって保存されているため、システムの電源を OFF したり、リセットしても消えることはありません。

ONKYO 製システムは、出荷時の BIOS 設定で最適動作するように設計されています。

お客様自身が BIOS 設定の変更を行う場合は、現在の設定を参照できるようメモなどに記録しておくことをお勧めいたします。

PC に接続されている個々のハードウェア構成（外部接続端子への接続を含む）や、お客様の使用環境によっては本書の表示との差違が生じる場合があります。

BIOS とは

BIOS とは、PC のハードウェアを制御するための基本プログラムの一つです。

（BASIC In/Out SYSTEM：ハードウェアと OS の橋渡しの機能を司る）

搭載されている CPU、メモリー、ハードディスク、ビデオシステム、チップセットの基本動作などに関する設定情報を CMOS RAM 領域に保存し、システムが起動するときに内容を比較することで、本体に変化や異常がないかのチェックを行います。

その BIOS が使用するシステム設定情報を変更するためのプログラムが、BIOS セットアップユーティリティです。

--- 注意事項 ---

BIOS 設定を間違えますと、システムの深刻なトラブルにつながる場合があります。
設定変更される際は十分に御注意いただくとともに、このマニュアルに
記載されている内容をご理解いただけない場合は変更を行わないことを
強くお勧めいたします。

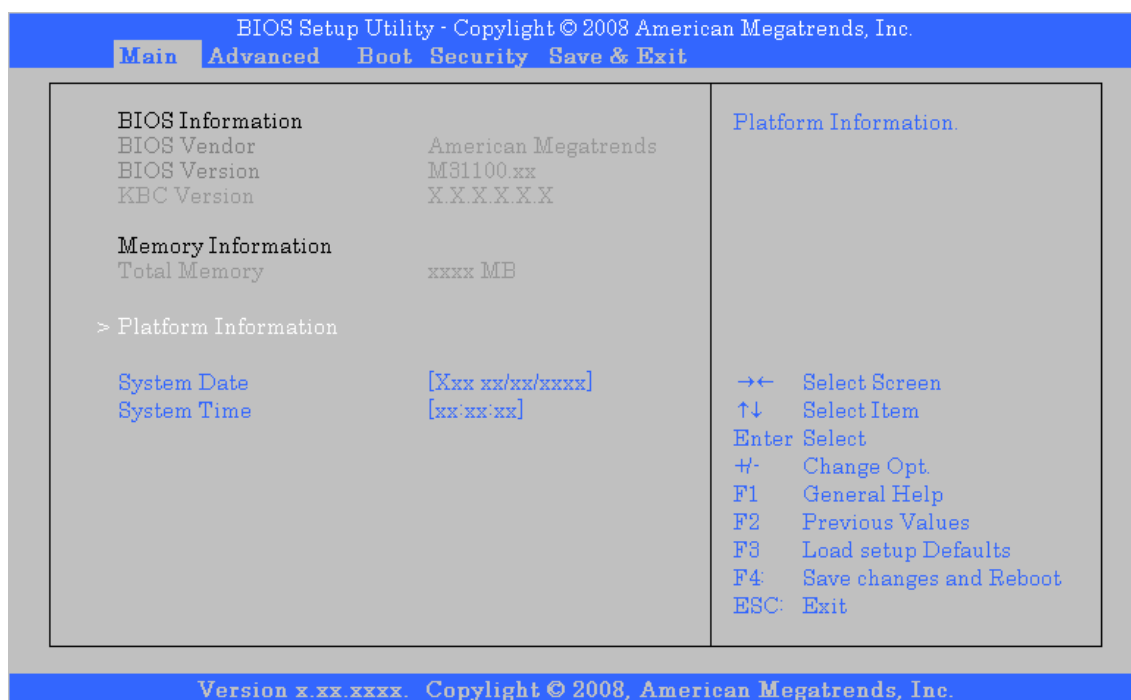
BIOS 設定の変更により正常に動作しなくなった場合、ならびに、
お客様によって設定されたパスワード忘れに起因する動作不良については、
保証期間中であっても弊社サービスセンターでの**有償修理**となりますことを
ご了承ください。

基本操作

● BIOS セットアップユーティリティを起動する

1. システムの電源を入れます。
2. ONKYO ロゴ画面が表示されたら、[F2] または [DEL] キーを押します。
3. BIOS セットアップユーティリティが起動します。(下図参照)

● BIOS セットアップユーティリティを操作する



[参考画像: トップメニュー]

↑ / ↓	アイテムを選択します。
← / →	メニューを選択します。
—/+	Fn キーを押しながら、青字の—/+キーで操作します。
F1	ヘルプを表示します(英語)。
F2	現在の値(変更保存前の値)をロードします。
F3	工場出荷時の設定をロードします。
F4	設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティを終了します。
ESC	操作中のメニューを終了する または Exit に移動します。
Enter	選択 もしくは サブメニューを表示します。

- **設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティを終了する**

1. BIOS セットアップユーティリティを起動します。
2. “Save & Exit” タブを選択します。
3. “**Save Changes and Reboot**” を選択し、Enter キーを押します。
4. “Save Changes and Reboot?” と表示されたら、“Yes” を選択し、Enter キーを押します。
5. BIOS セットアップユーティリティが終了し、再起動します。

※ 2～3 までの作業を、メニューのあらゆる階層から [F4] で行うことも可能です。

- **BIOS 設定を初期化する（工場出荷状態）**

1. BIOS セットアップユーティリティを起動します。
2. “Save & Exit” タブを選択します。
3. “**Load setup Defaults**” を選択し、Enter キーを押します。
4. “Load setup Defaults?” が表示されたら、“Yes” を選択し、Enter キーを押します。
5. “Save Changes and Reboot” を選択し、Enter キーを押します。
6. “Save Changes and Reboot?” が表示されたら、“Yes” を選択し、Enter キーを押します。
7. BIOS セットアップユーティリティが終了し、再起動します。

※ 2～3 までの作業を、メニューのあらゆる階層から [F3] で行うことも可能です。

- **変更した設定を、変更前の状態に戻す（設定保存前）**

1. “Save & Exit” タブを選択します。
2. “**Discard Changes**” を選択し、Enter キーを押します。
3. “Load Previous Values?” が表示されたら、“Yes” を選択し、Enter キーを押します。

※ 1～2 までの作業を、メニューのあらゆる階層から [F2] で行うことも可能です。

- **変更した設定を破棄し、変更前の状態で保存する（設定保存前）**

1. “Save & Exit” タブを選択します。
2. “**Discard Changes and Reboot**” を選択し、Enter キーを押します。
3. “Discard Changes and Reboot?” が表示されたら、“Yes” を選択し、Enter キーを押します。
4. BIOS セットアップユーティリティが終了し、再起動します。

高度な操作

以下の操作については、システムに深刻なダメージを与えることがあります。
内容を変更する際はご注意くださいとともに、下記内容をご理解いただけない場合は
変更を行わないことを、強くお勧めいたします。

BIOS 設定の変更により正常に動作しなくなった場合及び、
設定済みのパスワードを忘れたために起動できなくなった場合は
保証対象外となりますので、弊社サービスセンターでの有償修理となります。

◎ ハードディスクの動作モードを設定する

“Advanced”タブ → “SATA Mode Selection”メニュー → [AHCI] / [IDE]

本製品のディスクイメージは **AHCI 用に作成されています。**

[IDE] に変更すると、プリインストールされた Windows OS を起動できなくなります。

通常は [AHCI] のままお使いください。

◎ ビデオメモリの使用量を設定する

“Advanced”タブ → “DVMT Total Gfx Mem”メニュー → [128M] / [256M] / [MAX]

デフォルト値は [256M] です。

◎ BIOS パスワードを設定・解除する

本体の起動、および BIOS 設定の変更を、パスワードにより制限を行います。

○ 管理者(Administrator)パスワードの設定方法

“Security”タブ → “**Setup Administrator Password**”メニュー → Enter キーを押してください。

[Create New Password]

にて設定したいパスワードを入力し、Enter キーを押してください。

[Confirm New Password]

にてもう一度同じパスワードを入力し、Enter キーを押してください。

※ 既にパスワードが設定されているときは [Enter Current Password] が表示されます。

○ 管理者(Administrator)パスワードの解除方法

“Security”タブ → “**Setup Administrator Password**”メニュー → Enter キーを押してください。

[Enter Current Password]

にて設定済みのパスワードを入力し、Enter キーを押してください。

[Create New Password] / [Confirm New Password]

には何も入力せず、Enter キーを押してください。

※ パスワード設定の手順については、User Password についても同様です。

◎ HDD パスワードを設定する

“Security”タブ → “HDD 0:XXXXXXXX XXXX”メニュー → Enter キーを押してください。

“Set User Password” → Enter キーを押してください。

[Create New Password]

にて設定したいパスワードを入力し、Enter キーを押してください。

[Confirm New Password]

にてもう一度同じパスワードを入力し、Enter キーを押してください。

※ HDD パスワードの変更について

HDD パスワードを有効にするためには、**システムの電源を切る(シャットダウン) 必要があります。**

再起動(リブート)では有効化されません。(電源再投入時に有効化されます)

HDD パスワードが有効化された状態では、電源投入時に HDD パスワードの入力を要求されます。

電源投入直後の起動時に一度だけパスワードを入力すれば、システムの電源を切らない限り
パスワード入力無しでシステムを利用いただけます。

この間、HDD パスワードはロックされた状態となりますので、第三者にパスワードを消去されたり、
変更される恐れはありません。

パスワードを変更する場合も同様で、一度システムの電源を切ってから行う必要があります。

一旦システムの電源を切り、電源を再投入することでセキュリティーが有効となります。

◎ HDD パスワードを削除する

“Security”タブ → “HDD 0:XXXXXXXX XXXX”メニュー → Enter キーを押してください。

“Set User Password” → Enter キーを押してください。

[Enter Current Password]

にて設定済みのパスワードを入力し、Enter キーを押してください。

[Create New Password] / [Confirm New Password]

には何も入力せず、Enter キーを押してください。

パスワード忘れについて

パスワードを忘れると、コンピュータの起動・ハードディスクへのアクセスができなくなります。

User Password を忘れた場合は、Administrator Password で BIOS セットアップユーティリティを起動して、User Password を再設定してください。

Administrator Password を忘れた場合は、修理（有償）が必要となります。

無償修理期間であっても有償となりますので、ご注意ください。